

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害は何時起きるか分からないので、災害の種類ごとに職員と話し合い、日常的な重要課題として認識していく。	全職員と何時起きるか分からない訓練体制。近隣との連絡体制の構築。	日勤だけでなく、夜勤体制の訓練実施を行う。近隣の特養との相互協力体制。	3ヶ月
2	4	運営推進会議は定例化し、有意義に活用しているが、知見者の参加された会議にする。	知見者・他のグループホーム管理者も参加した、推進会議にする。	他のグループホーム管理者と、相互に推進会議に出席するよう 他のグループホーム管理者と話し合う。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。